



# はちもり

校訓：海のように 波のように 岩のように

令和5年10月2日(月) 第22号 文責：安部 晃幸

八峰町立八森小学校

目指す子ども像

- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさとを拓く子ども



## 思い出いっぱい修学旅行(9/28・29)

6年生は修学旅行で函館に行ってきました。初日は雨でしたが、夜景を見学するときにはすっかり晴れ、最高の夜景を見ることができました。修学旅行先で立派な姿を見せた6年生。充実した修学旅行となりました。

【1日目】 五稜郭公園・タワー → 元町ガラス工房 → 元町散策 → 函館山(夜景)



【2日目】 朝市 → 函館連絡記念館摩周丸 → 函館ベイエリア



かれ2  
しか  
てら  
の問  
の学  
だ生  
さ活  
びに  
をこ  
生

### MOA美術館能代・山本児童作品展 入賞者

【絵画】

八峰町町長賞	1年	須藤	碧生さん
八峰町教委教育長賞	2年	菊地	美結さん
銅賞	2年	岡本	夏摘さん
佳作	2年	石井	隼生さん
	2年	佐藤	奏介さん



いいぐ 芝  
たつれ以 生  
のまて前 を  
でていは 敷  
すもた砂 いて  
が水た地 の  
ためでた の  
だきま ー  
らに ー  
をら の  
敷バ上  
ーにつ  
きーに  
がラき ー  
しえん ー  
たていも さ  
き声たっ なる  
てがちそ り  
い聞のく ま  
まこ楽子 し

### 今週の一枚



### 10月の主な行事

- 2日(月) 八小サミット 1・2年ぶなっこランド探検
- 4日(水) ヘルパビ週間(運動~11日)
- 5日(木) 2年町探検(中浜方面)
- 3年社会科見学(いとく北店)
- 5年物流交流授業
- 6日(金) 児童集会 AIU交流(5・6年)
- 10日(月) サツマイモ掘り
- 11日(火) サツマイモ掘り予備日

- 12日(水) 秋のマラソン大会・なべっこ会
- 13日(金) 芸術鑑賞教室(八峰中へ)
- 16日(月) マラソン大会予備日
- 17日(火) 後期縦割り班顔合わせ
- 18日(水) 5年社会科見学(北部漁港)
- 24日(火) かもめ読み聞かせ
- 25日(水) 集金日 活動委員会
- 27日(金) やまびこ集会
- 30日(月) 八小サミット
- 31日(火) 学習発表会予行練習 登校班長会議





## 生の英語にふれました ～A I U 交流会～



9月29日(金)、3年生と4年生が国際教養大学(AIU)の留学生と交流会を行いました。3名のアメリカ人留学生が本校を訪問し、初めに留学生が自己紹介と生まれた国の紹介、次に児童が自己紹介しました。生の英語にふれ、戸惑う児童もいましたが、次第に慣れ、積極的に交流する姿が見られました。

給食と読書タイムには、1年生と2年生も交流を行い、楽しい一時を過ごしました。

10月6日(金)にも、5・6年生が交流を行う予定です。



## グラウンドの草取り作業

9月25日(月)、秋のマラソン大会に向け、全校でグラウンドの草取りを行いました。今年もグラウンドのトラックには雑草が生い茂り、走りにくくなっていました。縦割り班で範囲を決めて草取りをしました。みんな一生懸命作業し、グラウンドのトラックも元どおり走りやすくなりました。保護者の皆様にも草取りに参加していただきました。ありがとうございました。



## 授業の様子から

AUTUMNAUTUMNAUTUMNAUTUMN AUTUMNAUTUMNAUTUMNAUTUMN



【1年】算数  
立てた式を説明するため、考えを  
伝え合っています。



【2年】算数  
「三角形」の名  
称を知り、図形を  
ノートに貼ってい  
ます。



【3年】音楽  
リズムを手拍子  
で表現していま  
す。とても楽しそ  
うです。



【4年】体育  
「ベースボール  
型ゲーム」を工  
夫して楽しんで  
います。



【5年】算数  
簡単に公約数  
を求める方法に  
ついて、全体で  
確認しています。



【6年】理科  
地震や火山に  
の用語について、  
パソコンで調べ  
ています。



今の子どもの生活は、ゲームやインターネット等のメディア中心の生活で、昔と比べると外で遊ぶことが少なくなっています。自然や人と触れ合うといった体験を、現状の中で考えていく必要があるような気がします。そういう意味において「親子でジオ」は大変意義ある行事であると考

え、子どもたちは、ゲームやインターネット等のメディア中心の生活で、昔と比べると外で遊ぶことが少なくなっています。自然や人と触れ合うといった体験を、現状の中で考えていく必要があるような気がします。そういう意味において「親子でジオ」は大変意義ある行事であると考

## つばき

### リアルな体験の積み重ね

9月に行った「親子でジオ」では、子どもたちが保護者と共に自然に親しむ機会をもつことができました。三十釜コースでは、笹舟に興味を示す子どもたちが多く見られました。私も幼少期によく笹舟を作り、町中の小川に流して、どこまで流れていくか弟や友達と競争したものです。途中で川岸に引っかかったり、土管に流れ込んだり、小さな渦巻の場所まで止まってクルクルと回ったり……。はらはらしながら町中を駆け巡ったことを、今でも鮮明に思い出します。某自動車会社のCMに「ものより思い出し」というキャッチコピーがありますが、子どもの頃の自然体験等のリアルな体験は、心の奥に投影され、長く記憶に留まるそうです。そして、それらは「人前でも堂々と自己紹介ができる。けんかをしたら友達を仲直りさせることができる。初めて会った人とも、すぐ話ができる」といった人間関係能力や「経験したことのないことには何でもチャレンジしてみたい」といった意欲・関心を高め、大人になってからの生活に大きな影響を及ぼすといわれます。

